

特定課題推進委員会活動の内容

富士フィルムRC方針の重点実施事項を推進するため、富士フィルムRC委員会の下部組織として、下記の7つの特定課題推進委員会を組織し、全社の方針・ルール・運用システム等の提案及び手順の確立・維持並びに周知徹底を図っています。

特定課題推進委員会の名称	課題・役割
化学物質の環境・安全管理推進委員会	富士フィルムでは社内にとどまらず、輸送・使用・廃棄全般にわたって化学物質の環境・安全リスク管理を行っています。それを更に効果的に推進するため、ISO14001システムに準拠した管理手順の確立および周知徹底を図っています。また、化学物質環境安全情報データベースの維持管理も行っています。
MSDSデータベース整備推進委員会	富士フィルムでは日化協の指針に従った全ての化学製品のMSDSを発行し、ホームページでも公開しています。本推進委員会はMSDS記載内容のレベルアップ、作成効率の向上を図るため、グローバルデータシステムを構築し、維持・管理しています。
省エネ推進委員会	省エネ及び地球温暖化ガス排出削減目標（年度・中長期）を策定し、その推進を行っています。
包装RC推進委員会	2000年4月から全面施行される容器包装リサイクル法への効率的対応の推進と、容器包装材料の使用量削減及び環境負荷の少ない材質、リサイクル性の良い材質への変更を推進しています。
グリーン購入推進委員会	地球環境負荷の低減、環境保全意識の向上、環境貢献企業としての消費者の信頼性向上を目指し、環境に配慮した一般用品・機材を購入すること（グリーン購入）を推進しています。
原材料グリーン調達推進委員会	地球環境負荷の低減、環境保全意識の向上、環境貢献企業としての消費者の信頼性向上を目指し、環境に配慮した化学原材料や機器部品、樹脂材料、包材を購入すること（グリーン調達）を推進しています。
RCレポート標準策定推進委員会	富士フィルムでは1996年より環境レポートを発行し、当社のRCへの取組みを紹介しています。本推進委員会は、本環境レポートをGRI（Global Reporting Initiative）の持続可能性報告ガイドライン公開草案に準じて作成するなど、環境レポートの質的向上を目指して活動しています。